



2026年1月30日

各 位

会 社 名 株式会社スクロール
代表者名 代表取締役社長 鶴見 知久
(コード番号: 8005 東証プライム市場)
問合せ先 取締役経営統括部長 杉本 泰宣
(TEL. 053-464-1114)

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第3四半期決算におきまして、下記のとおり特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。また、本件処理及び最近の業績動向を踏まえ、2025年10月31日に公表いたしました2026年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社グループのeコマース事業セグメントにおいては、事業構造改革と事業リストラの完遂に取り組んでおりますが、コロナ禍以降の消費マインドの変化や円安の進行などの厳しい外部環境およびECサイトの利用状況等を総合的に判断した結果、並行輸入品のEC通販から撤退することを決議し、当第3四半期連結会計期間において、eコマース事業の不採算事業撤退に伴う費用851百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 業績に与える影響について

本件の特別損失の計上による業績への影響につきましては、本日公表の「2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

3. 業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 87,000	百万円 5,400	百万円 5,800	百万円 3,100	円銭 90.15
今回修正予想(B)	87,000	5,600	6,000	2,800	81.60
増減額(B-A)	—	200	200	△300	
増減率(%)	—	3.7	3.4	△9.7	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	84,030	6,052	6,424	4,267	124.15

修正の理由

成長ドライバーであるソリューション事業が堅調に推移し、営業利益及び経常利益は前回発表数値を上回る見通しとなりましたが、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、本日発表した特別損失の計上により予想数値を下方修正いたします。

上記予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. 剰余金の配当および期末配当予想について

今回の業績予想の修正は今回発表した事業撤退による一時的な損失計上によるものであり、成長ドライバーであるソリューション事業は堅調に推移しているため、2025年5月7日に公表した配当予想の修正はいたしません。

参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期予想		29円50銭	59円00銭
当期実績	29円50銭		
前期実績	24円00銭	27円50銭	51円50銭

以上